

豊中市障害者活躍推進計画取組み内容

※印は令和2年度実績

目標内容		令和5年度目標値	策定当初	令和3年度実績	実績にかかる主な取組内容	
①採用に関する目標	実雇用率 (令和2年4月時点法定雇用率 2.5%)	豊中市	2.6%以上	2.78%	3.21%	・障害者を対象とした採用試験を実施し、積極的な障害者雇用に努めました。
		教育委員会	法定雇用率以上	2.11%	2.37%	
		上下水道局	法定雇用率以上	2.75%	3.18%	
		市立豊中病院	法定雇用率以上	1.67%	2.95%	
		合算	2.6%以上	2.55%	3.03%	
	身体障害者を対象とした採用試験の募集人数における応募倍率	常勤職員	2倍以上	1倍	12.0倍	・昨年度に引き続き「豊中市内在住」を受験要件としませんでした。 ・常勤職員の採用試験における年齢要件も引き続き59歳としました。
		会計年度任用職員	2倍以上	1倍	0.5倍	
②定着に関する目標	不本意な離職者を極力生じさせない	-	-	-	・障害の特性や本人の適性を踏まえた職場配属を行いました。 ・障害のある新規採用職員について面談を実施し、職場環境の整備に向けた検討を行いました。 ・その他障害のある職員への相談を受け付け、必要に応じて職場環境の整備に向けた検討を行いました。	

豊中市障害者活躍推進計画取組み内容

※印は令和2年度実績

目標内容		令和5年度目標値	策定当初	令和3年度実績	実績にかかる主な取組内容	
③キャリア形成に関する目標	精神障害者チャレンジ雇用職員の民間企業等への就業移行者数	累計3名	-	1名※	・所属課や本人と面談を行い、適正把握を行いました。	
	知的障害者就労支援事務の従事業務件数	200件	-	157件※	・新型コロナウイルス感染症の影響で印刷依頼件数が減少していますが、新型コロナウイルス感染症対策に関わる業務など、初めての業務やイレギュラーな業務にも対応しました。 ・知的障害者チャレンジ雇用を開始し、業務の調整や研修への参加促進を行いました。	
④職場の障害者に対する理解促進に関する目標	職場における障害者の理解研修会の実施	1回以上実施	実施	実施	・豊中市全機関の職員を対象に、障害者の就労についての理解と認識を深めるための研修を実施しました。	
⑤障害者の活躍の場の拡大推進に関する目標	障害者職場実習受け入れ	実習職場数	28か所	(平成30年度) 23か所	17か所※ 当初実施予定28か所	・実習生の受け入れが可能な職場で障害のある人が業務を体験する場を提供しました。
		実習人数	38人	(平成30年度) 30人	24人※ 当初実施予定38人	・これまで受け入れのない職場でも受け入れをしてもらえるよう事業の周知をしました。
	障害者優先調達推進法に基づく調達指針の運用	障害者就労施設等から市が調達した物品の額	現水準以上	(平成30年度) 3,007,435円	3,223,968円※	・障害者施設等からの物品及び役務の調達を推進することにより、障害者施設等で働く障害のある人の経済基盤の安定につなげるようにしました。
		障害者就労施設等から市が調達した役務の額	現水準以上	(平成30年度) 29,115,783円	36,801,700円※	・ホームページ以外でも市職員が調達内容を確認できるように、庁内情報システム内に調達内容一覧を掲載しました。